

平成26年度 市民満足度調査結果概要

1 調査概要

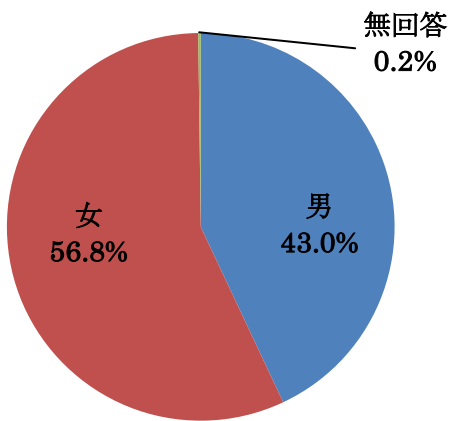
【調査時期】平成26年5月～6月

【配布数】2,000件（18歳以上の市民の皆さんから系統抽出）

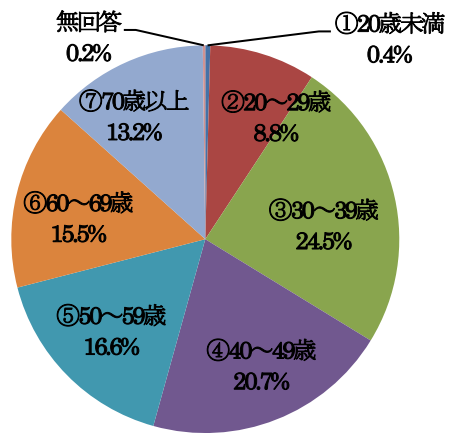
【回答数】486件

【回答率】24.30%

【性別内訳】



【年齢内訳】



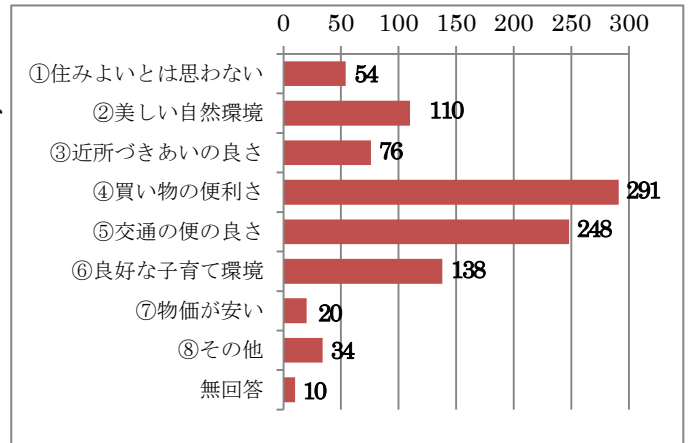
2 調査結果

(1) 住みよさ・住みにくさ

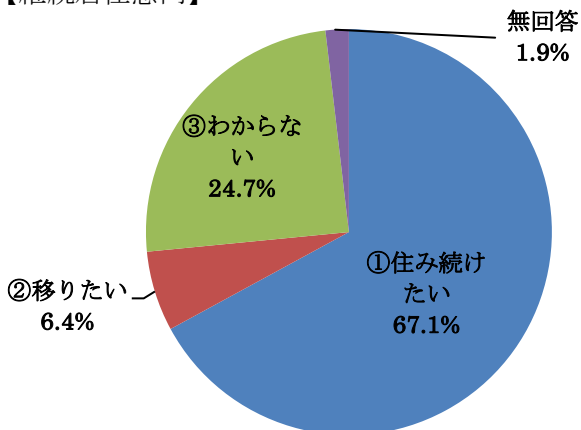
豊見城市に対して、住みよいと思うところをあげる回答や住み続けたいと回答する割合が多く、「買い物の便利さ」「交通の便の良さ」が特に多い結果となった。

また、住みにくいと思うところでは「住みにくいとは思わない」との回答が最も多かったが、「交通の便の悪さ」「子育て環境の問題」を住みにくさとしてあげる回答が次に多かった。

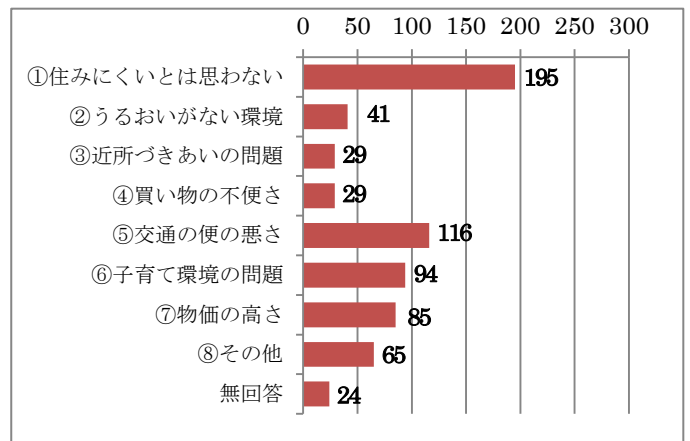
【住みよいと思うところ（複数回答可）】（件数）



【継続居住意向】



【住みにくいと思うところ（複数回答可）】（件数）



(2) 各施策における満足度・重要度

本市が現在取り組んでいる施策（42項目）ごとに対する満足度（現在の取組状況に関する満足度）と重要度（今後取り組むべき重要度）について、度合いに応じた5～1の数字を選択していただき、それを評価ポイントとした上で当該施策の総回答件数で割った平均値を評価点とした。

【度合区分表】

満足度					重要度				
満足	やや満足	普通	やや不満	不満	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	非重要
5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

満足度・重要度の全体的な評価としては、満足度評価平均点2.93、重要度評価平均点3.95となり、満足度は「普通」を少し下回り、重要度は「やや重要」を少し下回る結果となった。

各施策における満足度については、「水の安定供給」が最も高く、次いで「農業の振興」「消防と救命救急体制の充実」が高い結果となった。反対に満足度が低い施策としては「道路網等の整備」が最も低く、次いで「雇用の安定と促進」「子育て環境の充実」となっている。

また重要度については、「子育て環境の充実」が最も高い結果となり、次いで「雇用の安定と促進」「義務教育の充実」「幼児教育の充実」と続いている。

【満足度】

順位	施策名	満足度評価点
上位	1 水の安定供給	3.43
	2 農業の振興	3.17
	3 消防と救命救急体制の充実	3.10
	4 下水道の整備	3.09
	5 地域文化の振興	3.02
平均点		2.93
下位	38 公害問題への対応	2.79
	39 公共交通サービスの維持・向上	2.78
	40 子育て環境の充実	2.76
	41 雇用の安定と促進	2.69
	42 道路網等の整備	2.67

【重要度】

順位	施策名	重要度評価点
上位	1 子育て環境の充実	4.37
	2 雇用の安定と促進	4.32
	3 義務教育の充実	4.31
	4 幼児教育の充実	4.30
	5 保健・医療体制の充実	4.21
平均点		3.95
下位	38 協働のまちづくり	3.60
	39 人権意識の普及	3.60
	40 市民相互の交流促進	3.47
	41 男女共同参画社会の形成	3.47
	42 県外・国際交流の促進	3.39

さらに各施策において、満足度が低くかつ重要度が高いと評価された（満足度と重要度のギャップ）施策については、「雇用の安定と促進」が最もその差が大きく、次いで「子育て環境の充実」「道路網等の整備」と続いている。

【満足度・重要度のギャップ】

順位	施策名	満足度評価点	重要度評価点	満足度－重要度
1	雇用の安定と促進	2.69	4.32	▲ 1.63
2	子育て環境の充実	2.76	4.37	▲ 1.61
3	道路網等の整備	2.67	4.16	▲ 1.49
4	幼児教育の充実	2.86	4.30	▲ 1.44
5	義務教育の充実	2.91	4.31	▲ 1.40

(3) 各施策における満足度・重要度の相対分布

満足度を Y 軸（縦軸）、重要度を X 軸（横軸）にとり、各施策の満足度・重要度の座標点を基に分布図を作成し、平均値を基準としたクロス分析を行った。

平均値の基準線を基に満足度・重要度の高低により各施策を 4 つの区分に分け、今後の施策の取組方針として整理した。

【区分別今後の施策方針】

①満足度【低】・重要度【高】

市民の満足度を高めるため、重点的に改善を要する施策

②満足度【高】・重要度【高】

市民の満足度を維持、またはさらに高めるため、重点的に現状を維持しながらもより効率的な事業執行を要する施策

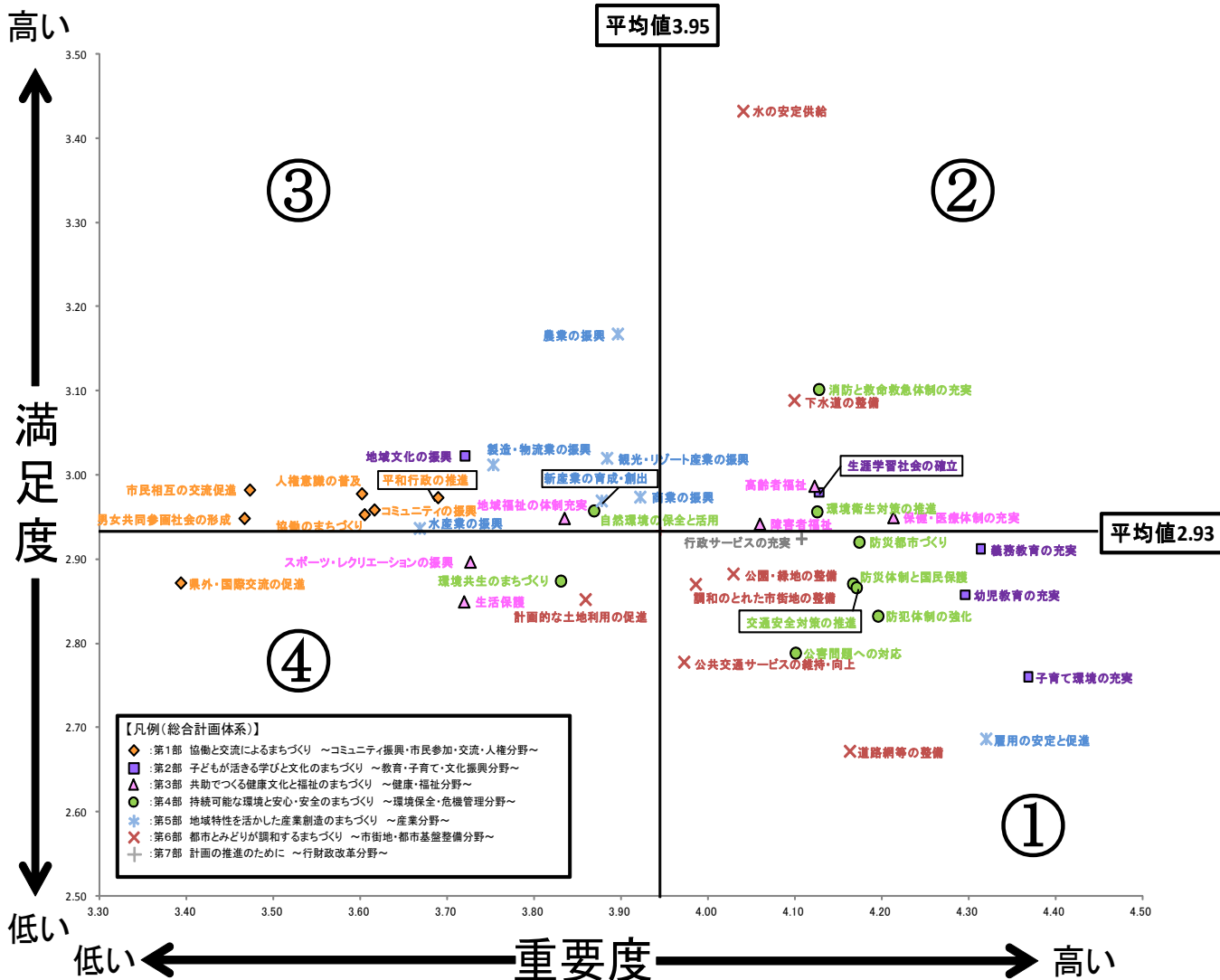
③満足度【高】・重要度【低】

市民の満足度を維持するため、社会情勢の変化に注視しながら現状を維持し続けることを要する施策

④満足度【低】・重要度【低】

社会情勢の変化に注視しながら、施策の見直しを含む事業改善を要する施策

【満足度・重要度の相対分布図】



(4) 各施策における満足度・重要度の回答件数比較

満足度・重要度の「満足」「不満」「重要」「非重要」各度合の件数(※)について、施策毎に算出し、順位化した。

満足であると回答した件数については、「水の安定供給」が最も多く、次いで「下水道の整備」「行政サービスの充実」と続いている。逆に不満であると回答した件数は、「道路網等の整備」が最も多く、次いで「雇用の安定と促進」「公共交通サービスの維持・向上」となっている。

重要であると回答した件数については、「雇用の安定と促進」が最も多く、次いで「子育て環境の充実」「幼児教育の充実」と続いている。

- ※「満足件数」は、「満足」「やや満足」件数を合算
- 「不満件数」は、「やや不満」「不満」件数を合算
- 「重要件数」は、「重要」「やや重要」件数を合算
- 「非重要件数」は、「あまり重要でない」「非重要」件数を合算

【満足・不満件数順位表】

順位	施策名	満足件数	構成比
1	水の安定供給	175	36.0%
2	下水道の整備	116	23.9%
3	行政サービスの充実	110	22.6%
4	農業の振興	108	22.2%
5	公園・緑地の整備	99	20.4%
6	観光・リゾート産業の振興	97	20.0%
7	義務教育の充実	91	18.7%
8	幼児教育の充実	88	18.1%
9	保健・医療体制の充実	87	17.9%
10	消防と救命救急体制の充実	85	17.5%

順位	施策名	不満件数	構成比
1	道路網等の整備	187	38.5%
2	雇用の安定と促進	152	31.3%
3	公共交通サービスの維持・向上	147	30.2%
4	公園・緑地の整備	135	27.8%
5	子育て環境の充実	131	27.0%
6	行政サービスの充実	125	25.7%
7	調和のとれた市街地の整備	123	25.3%
8	幼児教育の充実	120	24.7%
9	スポーツ・レクリエーションの振興	108	22.2%
	公害問題への対応	108	22.2%
	計画的な土地利用の促進	108	22.2%

【重要・非重要件数順位表】

順位	施策名	重要件数	構成比
1	雇用の安定と促進	348	71.6%
2	子育て環境の充実	346	71.2%
3	幼児教育の充実	342	70.4%
4	義務教育の充実	341	70.2%
5	道路網等の整備	338	69.5%
6	保健・医療体制の充実	337	69.3%
7	防犯体制の強化	332	68.3%
8	環境衛生対策の推進	326	67.1%
9	消防と救命救急体制の充実	321	66.0%
10	交通安全対策の推進	319	65.6%

順位	施策名	非重要件数	構成比
1	県外・国際交流の促進	44	9.1%
2	コミュニティの振興	34	7.0%
3	協働のまちづくり	25	5.1%
	市民相互の交流促進	25	5.1%
	人権意識の普及	25	5.1%
	新産業の育成・創出	25	5.1%
7	平和行政の推進	24	4.9%
	スポーツ・レクリエーションの振興	24	4.9%
	生活保護	24	4.9%
10	男女共同参画社会の形成	21	4.3%